

洪吟

(五)

李洪志

目 錄

宇宙流氓看你幾日作	1
未來自己把持	2
大法指的路	3
渡航	4
為何來這裏	5
甚麼是信仰	6
我的夢	7
志向	8
明示	9
參透是天機	11
神在兌現承諾	12
大法徒的夢	14
解迷	15
別把人世當故鄉	16
預言在應驗	17
我們的歌	19
回歸是願	20
遠古的誓約在召喚	21

人世是迷	23
祭	25
報應	26
傳遞	27
慈悲大過愛	28
給人希望	29
為救你回天堂	30
回天堂得他救回	32
為何把真相給你聽	33
把真相傳遞	34
回天	35
更新	36
別再猶豫	37
救度在即	38
別再跟紅魔跑	39
解天機	40
我把真相傳唱	41
回天國是最終	42
謎底	43
思念	44

人來世的秘密	45
唱給你真相	46
救度的法	47
指給你希望的道	48
明白你就找真相	50
美麗的龍泉山	51
別把天路斷	52
人多是神轉生	53
看破不是迷 (修改稿)	54
奠	56
仙姿	57
神路在身旁	58
識途是聖賢	59
幾人醒	60
舞翩躚	61
飛仙秀	62
大法在度人	63
人生求甚麼	64
只為眾生能得救	65
人為此事來	67

神在舞	68
法徒不願把你丟	69
大法弟子在解救	70
夢回赤壁	72
千年一秀	73
等千秋	74
觀後明	75
秀中興	76
選善民	77
早兌現	78
絕不留	79
回天廷	80
再造	81
譜新篇	82
道茶	83
酒味	84
茶道	85
品茶論道	86
茶韻	87
茶亭	88

不祥	89
天漸明	90
上宮蒼	91
為此時	92
神韻是救度	93
洗塵封	94
觀畫入境	95
度	96
撒甘露果	97
法中修	98
誰有福	99
驚	100
觀賽隨筆	101
陽剛	102
豐羽	103
月再懸	104
億萬千	105
紅劫	106
歸	107
都是戲	108

譜新章	109
脫塵	110
天門開轉法輪	111
讚神韻演員	112
舞千秋	113
神韻兒女	114
傳古風	115

宇宙流氓看你幾日作

天沉沉
不見身邊人
向天問
天無道還有誰是神
吾不正法都是塵
不承認都是亂鬼魂
它日問鼎時叫你散無痕



二零零六年九月三十日

宇宙のごろつきは、

あと幾日生きていられるか

天はどんよりとし

周りには、一人も見えない

天に向けて問う

天に道が無く、誰がまだ神なのか

私が法を正さなければ、すべて塵になる

私が認めないものはすべて、乱鬼の魂であり

他日裁きるとき、あなたは跡形もなく消え散る

未來自己把持

我們雖然不相識
都是創世主在保護憐慈
文化不相同
有普世的價值
末後都在等他救度加持
人類已到了歷史的末時
為此我把真相告訴你
現代觀念行為在把人性腐蝕
無神論叫人與神背道而馳
進化論在把生命貶值
善惡間神在挑選生命
救度的法船起航不會延遲

二零一五年一月二日

未来は自分で掴み取る

私たちは、知り合いではないけれども
みな、創世主の憐れみと慈悲を受けている
文化は異なるが
世に普遍的な価値があり
末後にみな、彼の済度と加持を待っている
人類はすでに、歴史の最後に至った
このために、私は真相をあなたに伝える
現代の観念と行為は、人性を腐蝕している
無神論は、人々を神と反対の方向へ向かわせ
進化論は、生命の価値を貶める
善悪の間で、神は生命を選び優っている
済度する法船は出航し、もう延ばすことはできない

大法指的路

你我雖然不相識
都在同一星球宿食
背景不相同
有著共同的人生價值
人類已到了歷史的末時
生命都在等創世的主來世
為此我把真相告訴你
不要隨現代觀念行為偏執
神一直在挑選生命
善惡間自己把持
大法指的路沒有末日



二零一五年一月二日

ダーファー 大法が指す道

あなたと私は、知り合いではないけれど
みな同じ星に、暮らしている
背景は異なるけれど
同じ人生の価値感を持っている
人類はすでに、歴史の最後に至り
生命はみな、創世の主が世に来ることを待っている
このため、私は真相をあなたに伝える
現代觀念に従い、行為を偏らせてはいけない
神はずっと、生命を選び優っている
善と悪の間、自分で把握し
大法が指す道は、末日のない道である

渡航

你也忙他也忙
抬頭看身旁
陰霾背後大疫藏
人在危難險路上
聽信打壓謊言會把天路擋
現代觀念行為去不了天堂
我的使命是告訴人真相
法輪大法在救人
末後得救是你的盼望
百忙中人要想一想
來世為上的渡船要起航



二零一六年一月一日

渡航

あなたも、彼も忙しく
顔を上げて、周りを見てみて
陰霧の背後に、大きな疫病が隠れ
人類は危険で、険しい道を歩んでいる
弾圧による嘘を聞き信じれば、天への道を塞ぎ
現代の観念と行為を持っていけば、天堂へ行くことはできない
私の使命は、人に真相を伝えること
ファーレン
法輪大法は、人を救っている
末後に救われるのは、あなたの希望
多忙の中、人々は考えてみる必要がある
今生に乗ろうとする船は、間もなく出航しようとしている

為何來這裏

末後都在等創世主救起
壞滅前已傳救人的法理
可是人們追逐的是名利
奮鬥一生的追求帶不走
來去只有你
忙碌中已不知為何來這裏
下世前多是自己天國的帝
為救天眾放棄了神體
人世的利益不重要
接聖緣重新成就自己
找到真相走出謎底
兌現來世的宿願才是你的大喜

二零一六年一月五日

何のために、ここへ来たのか

末後に、みな創世主の救いを待っており
壞滅の前、人を救う法理はすでに伝えられた
しかし、人々が追求するのは名利であり
一生で奮闘し、追求したものを持っていくことはできない
来ては去り、ただあなただけ
忙しい中、ここに来た目的を分からなくなってしまった
世に下る前、多くは自ら天国の帝であり
天の衆生を救うため、神の体を放棄した
人の世の利益は、重要ではなく
聖縁と接し、再び自分を成就する
真相が見つかれば、迷いから出られる
世に来た宿願を果たすことこそ、あなたの大きな喜びである

甚麼是信仰

甚麼是對神的信仰
維護宗教的心那麼強
放下執著才能走在神道上
按著聖者的話善如羔羊
聖戰是天神之間的仗
人為信仰而戰是殺生害命
不善的心會使魔性強
神不會叫人帶著殺心上天堂
甚麼是對神的信仰
放下人心惡念天國只收善良



二零一六年一月六日

信仰とは何か

神に対する信仰とは何か

宗教を守る心は、なぜそんなに強いのか

執着を放下してこそ、初めて神への道を歩むことができる

聖者の話に従って、子羊のように善を行う

聖戦は、天神の間の戦いであり

人々の信仰のための戦いは、殺生で命を害するものである

善のない心は、魔性を強くさせ

人々が殺生の心を持って、天堂へ行くことを神は許さない

神に対する信仰とは何か

人心や悪念を放下した善良な人しか、天国は受け入れない

我的夢

我有一個真實的夢
末後創世主在挽救天體把法正
無數天神下世把他等
大法弟子在告訴人大法在救人
紅魔用謊言利益把人玩弄
瘋狂行惡不叫人把渡船乘
善惡中人要兌現承諾才得救
這是得救的憑證
神叫我把這夢唱給人用歌聲



二零一六年二月九日

私の夢

私には一つの真実の夢がある
最後に、創世主は天体を救うために法を正す
無数の天神が世に下り、彼を待っていた
大法弟子は、大法が人を救っていることを人々に伝える
紅魔は、嘘や利益で人を弄び
気が狂ったように悪事を尽くし、人々を船に乗らせない
善悪の中で、人々は承諾を果たしてこそ救われ
これが救われることの証である
神に従って、私はこの夢を、歌声で人々に伝える

志向

末世道德變了樣
現代觀念在與神較量
創世主已來救世人
大法徒卻成了打壓對像
為掩蓋真相謊言喊的亮
利益中推波助浪的在把苦果釀
迫害招來的惡報隨時會降
走出危難找真相
得救回天才是你的志向



二零一六年二月二十五日

志向

末世に、道德は変になり
現代觀念は、神と勝負している
創世主は世人を救うため、すでに来ている
大法徒は却って、弾圧の対象にされた
真相を覆い隠すために、大きな嘘をでっち上げた
利益の中、騒ぎを大きくし煽り立てるものは、苦果を醸成しており
迫害で招いた悪報が、いつでも降りかかってくる可能性がある
危難を抜け出したいなら、真相を探そう
救われて天に帰ることこそ、あなたの志向

明示

我們是大法徒
帶著美好與祝福
展現真相和救度
世風道德越來越低俗
現代觀念行為帶著毒
無神論在把神性顛覆
進化論是把人神褻瀆
我用歌聲把真相描述
與神共舞幫你把難除
別離開傳統的路走上險途
創世主已在人間落足
危難前救人快醒悟



明示

私たちは大法徒である
とても良いものと祝福を携えて
真相を人々に現し、濟度する
世の風紀と道德は、益々低俗になり
現代の觀念と行為には毒がある
無神論は神性を覆し
進化論は人と神を冒瀆した
私は歌声で真相を伝え
神と共に舞い、あなたの危難を取り除く
伝統の道から離れて、危険な道を歩まないで
創世主は、すでに人間のところに降りている
危難の前、人を救い、早く目覚め悟らせる

**世人等的都是他別糊塗
真相通天不要再踟躕**

世人が待っているのは彼しかなく、こんがらがらないで
真相は天に通じており、再び躊躇しないように

二零一六年二月二十六日



參透是天機

大海的對面
為何把你留戀
那是正法的中心
神傳文化的主線
五千年文明內韻無限
末後創世主在這要把天宇從建
難來時大法徒能在法中熔煉
背離神路道德就會淪陷
亂世會被神淘汰毀於災變
世人多從天上來等他召見
得法重塑天國再現新聖殿
這是你來當人的目地
這是你史前誓約的兌現

二零一六年三月一日

見破ることは天機

大海の向こう側
なぜ、あなたを忘れ難く想うのか
それは法を正す中心で
神伝文化の主線であるため
五千年文明に内在する趣は、無限であり
最後に創世主は、ここで宇宙を再建する
難が来た時、大法徒は法の中で熔煉される
神の道から背離すれば、道德は崩壊し
乱世は神に淘汰され、災難が起こり滅ぼされる
世人の多くは天上からやって来て、彼が引見するのを待っている
法を得て天国を造り直し、新しい聖殿が再び現れる
これは、あなたが人間になってやって来た目的
これは、あなたが史前の誓約を果たすことであった

神在兌現承諾

我用歌聲告訴你神在兌現承諾
是天機不得不說破
宇宙在巨變眾生大難難躲過
萬神下世當人從天落
等創世主救度把天體再塑
同化大法才可把渡船坐
人世是迷會把神性埋沒
名利情在誘惑
無神論出自紅禍
進化論是臆想假貨
現代意識行為在走向險厄
打壓謊言是叫人對神犯罪難解脫

神は承諾を実現している

私は歌声であなたに告げる、神は承諾を実現していることを

天機を明かさなければならない

宇宙は巨変に直面し、衆生が大難から逃れることは難しい

多くの神が人となり、天から降りてきた

創世主が済度されることを待って、天体を再び造り直す

大法に同化してこそ、船に乗ることができる

人の世は迷いで、神性は埋没されやすい

名、利、情の誘惑があるため

無神論は、紅魔の禍によるもの

進化論は、憶測による偽物である

現代の意識と行為は、危険に陥らせ

弾圧と虚言によって、人は神に対する罪を犯し、解脱を難しくさせる

時間不多太緊迫

兌現你來世的誓約別再錯

時間は少なく、とても緊迫している

あなたが世に来た誓約を果たし、再び間違わないで

二零一六年三月十二日



大法徒的夢

我有一個真實的夢
這夢太大太神聖
末後創世主挽救宇宙把天法正
無數天神下世當人把他等
紅魔行惡是不叫人把渡船乘
無神論進化論是謊言別信奉
現代觀念行為是往絕路碰
亂象中神在檢驗人性
善惡間天平把人心稱
這是能否救度的憑證
向大法徒了解真相
現實正在兌現我的夢

二零一六年三月二十二日

大法徒の夢

私は一つの真実の夢があり
この夢は非常に大きく、神聖である
末後に、創世主は宇宙を救うため、天法を正し
無数の天神が世に下り、人となって彼を待つ
紅魔の悪行は、人々を渡し船に乗らせないことであり
無神論、進化論は嘘であり、信じてはいけない
現代の観念と行為は、破滅の道へと導く
乱れた現象の中、神は人の本性を確かめている
善悪の天秤が、人の心を量り
これは、済度できるか否かの証である
大法徒から、真相を聞こう
現実には、正に私の夢を果たしている

解迷

為何來世中
答案迷眾生
錯把名利當目地
拼搏都把積蓄增
榮華富貴帶不走
一生操勞為誰爭
世人多是天上來
下世得法再回升
創世主來傳大法
渡船起航抓緊蹬
輪迴轉轉為此來
法徒傳的真相就是指路燈



二零一六年三月三十日

迷いを解く

何のために、世に来たのか
答えは衆生を迷わせた
間違って、名利が目的とされ
みな必死に頑張っ、蓄えを増やしている
榮華富貴を持っていくことはできない
一生あくせくと働き、誰のために奮闘するのか
世人の多くは、天上から来ており
世に下り法を得て、再び上へ戻る
創世主は大法を伝えに来ており
渡し船は出航していて、急いで乗ろう
輪廻転生はこのためであり
法徒が伝える真相こそ、指し示す街路灯である

別把人世當故鄉

人多來自天堂
不要只顧在名利中爭強
來世一身光
走時空空脫皮囊
無神論進化論用意背後藏
現代意識行為在把惡果嚙
宇宙在成住壞滅中消亡
創世主開新宇在救眾生中奔忙
人來世為等他救度領航
回天的大法已在世上洪揚
別把人世當故鄉
得法回天你已盼的太久太長

二零一六年四月十三日

人の世を故郷と見なさないで

人々の多くは、天堂から来ており
名利の中、争うことばかりを考えないで
世に来た時、身体だけであり
この世を離れた時、肉体さえ脱ぎ捨てる
無神論、進化論は、腹黒い魂胆を背後に隠しており
現代の意識と行為は、悪果をもたらす
宇宙は成住壞滅の中、亡びゆく
創世主は新しい宇宙を開創し、衆生を救うことに奔走する
彼が済度するのを待つために、人は世に来た
天へ帰らせる大法は、すでに世に広く伝えられている
人の世を故郷と見なさないで
法を得て天に帰ることは、あなたがずっとずっと待ち望んでいた

預言在應驗

我的故鄉在大海對面
五千年文明內韻無限
那是神傳文化的主線
傳説創世主在東方復活把神道鋪墊
這預言已在現實中應驗
為救眾生他的徒正在魔難中熔煉
世人多從天上來
就為把他見
末後人性道德傳統要重建
背離神大難就會使人淪陷
無神論進化論在把人騙
現代觀念行為會使人變異



預言が当たる

私の故郷は、大海の向こう側
五千年文明に内在する趣は、無限であり
それは、神伝文化の主線である
伝説により、創世主が東方で復活し、神への道を敷く
この預言はすでに、現実にあたっており
衆生を救うために、彼の弟子は魔難の中で熔煉されている
世人の多くは、天上からやって来た
彼に会うために
末後に、人の本性、道德、伝統を再建しなければならない
神から背離すれば、人々は大難に陥る
無神論や進化論は、人々を騙しており
現代の觀念と行為は、人々を変異させる

得救回天那是你的宿願與真念
千百年的輪迴就為此願能兌現

救われて天に戻ることこそ、あなたの宿願と本心であり
千百年の輪廻は、まさにこの願を果たすためである

二零一六年四月十七日



我們的歌

助師救眾生
巡迴演出是我們的使命
青春在學習中伴著舞蹈基本功
更多的時光在專業訓練中
生命時刻隨著修煉提升
舞台上迎來的是歡樂與笑聲
汗水換回感恩的學聲如雷鳴
聚光燈把人生的亮點輝映
我們是幸運的生命
大法弟子是我的榮耀
神韻是我們的名稱



二零一六年四月十七日

私たちの歌

師が衆生を救うことを手伝い
巡回公演は、私たちの使命である
勉強や舞踊の基本トレーニングは、青春の歩みに伴って
さらに多くの時間は、専門訓練に当てる
生命は、修煉により絶えず昇華し
舞台上、喜びや笑い声に迎えられる
汗水の見返りに、雷鳴のような感動の拍手
スポットライトが、人生のハイライトを輝かせ
私たちは幸運な生命である
大法弟子は、私の栄光
神韻は、私たちの名称

回歸是願

世人多是天上來
久遠的記憶被塵埋
人間行樂不是你的願
百年後名利何在
只見風掃埃
創世主來救三才
大法徒有著慈悲的胸懷
找到他們能解救
眾生上的渡船隊在排



二零一六年七月二十八日

回歸こそ願望

世人のお多くは、天上からやって来て
とても長い記憶が、塵に埋もれる
人間で楽しく過ごすことは、あなたの願望ではない
死んだ後、名利はどこにあるのか
塵が風で飛ばされるのが、見えるだけ
創世主は、三才を救いにやって来た
大法徒は慈悲の胸襟を持っているため
彼らを見つけ出せば、救われる
渡し船に乗るために、衆生が並んでいる

遠古的誓約在召喚

我們從大穹深處走來
敞著慈悲的胸懷
帶著囑託
帶著希望
下世把創世主等待
再造天體救度宇宙各界眾生天門大開
這是你我來時的願只是被封埋
世風日下不再聖潔不再直白
經常被名利情的誘惑打敗
現代觀念離神越來越遠走向懸崖
救度的大法已傳到國際舞台
這是你遠古帶來的宿願與期盼

遠古の誓約が呼んでいる

私たちは、大穹の遠いところからやって来た
慈悲の胸襟を開いて
囑託を持って
希望を持って
世に下り、創世主を待っている
天体の再造、宇宙各界の衆生の救い、天門を大きく開いてくれるからだ
これこそ、あなたと私が来た時の願いであるが、埋もれてしまった
世の風紀はますます下がり、もはや聖潔、正直ではなくなった
常に、名、利、情の誘惑に負け
現代観念は神から益々遠く離れさせ、崖淵に向かっている
衆生を済度する大法は、国際舞台に広がった
これはあなたが遠古から持ってきた、宿願と期待である

**找大法弟子了解真相走出迷霧
傾聽那天國的呼喚向神路邁**

大法弟子を探し、真相を分かり、迷いの煙霧から出よう
その天国の呼び声に耳を傾け、神の道に向かって邁進しよう

二零一六年八月二十一日



人世是迷

有人問我修煉的意義
我找回了自己
知道了來當人的目的地
明白了人向何處去
世人多來自遙遠的天體
為得生命能回升的大法來這裏
末後創世主在人間傳法理
大劫中會把眾生救起
人世是迷
現代觀念行為會毀掉他我你
真善忍是宇宙不變的鐵律
轉生中我們把來世的目的地忘記

人の世は迷い

私はある人に修煉の意義を問われた
私は自分を見つけ
人として来た目的を知り
人はどこに向かっていくのかを分かった
世の人の多くは、遥か遠い天体からやって来て
生命を昇華させてくれる大法を得るため、ここへ来た
末後に創世主は、人間のところで法理を伝え
大劫の中、衆生を救い出せる
人の世は、迷いである
現代の觀念や行為は、彼や私、あなたを壊滅する
真、善、忍は、宇宙の不変の鉄律
転生の中、私たちは世にやって来た目的を忘れてしまった

大法弟子在傳真相
他們會告訴你謎底

大法弟子は、真相を伝えている
彼らは、あなたに答えを告げられる

二零一六年九月十一日



祭

悲忿在心頭
爛鬼不可留
外來惡除盡
還我弟子還我統籌

二零一六年九月二十六日



祭る

心の中は、悲しみと憤りを感じ
悪鬼を残すことは許さない
外来の悪は除き尽くされ
私の弟子を返して、私の統一した按排を戻して

報應

烏雲會散
時代在換
打壓時如禽獸
過後怎麼辦
瘋狂時腦子是渾蛋
聽信謊言時被鬼使喚
貪婪時敢把國庫占
狼狽為伍慾海無岸
等抓等判
地獄餓鬼燒開的油鍋等下飯
貪肥的狂徒炸的更爛



二零一六年九月三十日

応報

黒雲は必ず散り
時代は変わっていく
弾圧の時、禽獣のようであり
後日はどうされるか
気が狂った時、頭は大バカであり
嘘を聞き信じれば、鬼にこき使われる
貪婪すぎて、敢えて国庫を専有しようとさえし
欲海に際限なく、グルになって悪事を働く
彼らには逮捕、裁きが待っており
地獄の餓鬼は食事のため、沸騰した油の鍋を用意して彼らを待っている
貪り肥えた狂徒は、もっと揚げられる

傳遞

我們來自不同的族裔
神叫我們大法子弟
救度眾生是我們生命的目的地
世人多是神下世被忘記
為等創世主把劫避
人類已走向危險的懸崖斷壁
不要隨現代觀念行為叛逆
不要把神指的路放棄
我要喚回你來世前的記憶
告訴你的真相就是天梯
末後的救度正在兌現
我們在把信息傳遞

二零一六年十一月二十六日

傳達

私たちは異なる民族の末裔だけれども
神は、私たちを大法弟子と呼ぶ
衆生を救うことは、私たちの生命の目的
世人の多くは、この世に下った神であることを忘れた
劫難から逃れるために、創世主を待っていた
人類はすでに、危険な断崖絶壁に向かっている
現代觀念に影響され、伝統の行いに反逆する者にならないで
神が示した道から、離れないで
私はあなたの世に来る前の記憶を、呼び起こそうとしている
あなたに伝える真相こそ、天の梯である
最後の済度は、まさに果たされている
私たちは、互いに知らせている

慈悲大過愛

女孩眼中含著愛
他卻總是裝作心神不在
女孩話中帶著情感
他傳真相的腳步卻一直向前邁
大法徒在被迫害
怎能把她帶入痛苦擔心無奈
他只能把這愛珍藏在心裏
每當見到時又不想她離去的太快
離別時忍不住想向她表白與期待
為了她美好的未來與信賴
為了眾生能得救
他必須兌現對創世主的承諾救人不怠

二零一六年十二月十日

慈悲は愛を超える

女の子の眼差しに、愛が含まれているけれども
彼はいつも分からない振りをしている
女の子の話に、情を感じているが
彼は真相を伝えることに、全力で頑張っている
大法徒は迫害されており
彼女を苦しめ、心配させることはどうしてもできない
彼はこの愛を、ただ心の内に秘める
毎回会った時、彼女と早く離れたくなく
別れる時、彼女に想いを打ち明け、期待することを我慢しきれない
彼女の美しい未来と信賴のために
衆生が救われるために
彼は創世主への承諾を果たすため、人を救うことを怠ってはならない

給人希望

晚風帶著夏夜的清涼
星空中閃著月光
世人多來自天堂
為等創世主救度把人當
我慶幸走上了他指的路
在大法中提升
為把這喜悅與人分享
使人們了解真相
因此被迫害遠離故鄉
我要叫人知道人生的目的地
我要給人希望



二零一六年十二月二十八日

人々に希望を与える

晚風には、夏夜の涼しさを感じられ
星空に月光が輝いている
世人の多くは天堂からやって来て
創世主に救度されるのを待つため、人になった
幸いなことに、私は彼の指す道を歩んでいる
大法の中で、昇華し
この喜びを、人々と分かち合うために
人々に真相を分かってもらおう
このために迫害され、故郷を遠く離れる
私は人々に、人生の目的を知ってもらいたい
私は人々に、希望を与えたい

為救你回天堂

我穿梭在世界的舞台上
用歌聲把真相傳唱
與神共舞鋪天路
找回傳統道德會高尚
人多來自天國被遺忘
等待創世主造新宇度回天堂
度人的大法已在世上傳
名利卻抓住人心不放
現代觀念行為在與神對抗
迫害大法徒是叫人把神謗
對神犯罪在把自己埋葬
守住善良那是希望的保障

あなたを救い、天堂に戻るため

私は世界の舞台を、頻繁に往来し
歌声で真相を伝え
神と共に舞い、天への道を敷く
伝統を取り戻せば、道徳が高尚になる
人の多くは天国から来たけれども、忘れてしまった
新しい宇宙が創造されて、
創世主に救われ、天堂に戻れることを待っている
人々を濟度する大法は、すでに世に伝えられている
名利は、人心を掴んで放さず
現代の觀念と行為は、神に対抗し
大法徒に対する迫害は、人々に神を誹謗させる
神に対する犯罪は、自らを葬ることであり
善を守ることこそ、希望の保障であろう

我唱的是真相
給你的希望

私が歌うのは、真相であり
あなたに与えるのは、希望である

二零一七年



回天堂得他救回

人生真的有輪迴
那生生世世我是誰
我們從哪裏來
何時才能回歸
生命為何要輪迴
日月星河往復誰所為
大法弟子說創世主造了這一切
人神物都是他的傑作
這答案灌耳如雷
去天堂得他把眾生救回



二零一七年

天堂に帰るには、彼の救いが必要である

人生に本当に輪廻があれば

その生々世々で、私は誰なのか

私たちはどこから来たのか

いつ帰ることができるのか

生命はなぜ、輪廻しなければならないのか

太陽、月、銀河は、誰によって回転しているのか

大法弟子は、創世主がこのすべてを造られたと教え

神を含め万事万物は、みな彼の傑作である

この答えは、耳に轟く雷のように驚かされるが

天堂へ帰るなら、彼による衆生済度が必要である

為何把真相給你聽

迫害雖然嚴重

我們想的是眾生

大法徒再苦是在神的路上

被謗神謊言毒害的是百姓

為了救回更多的生命

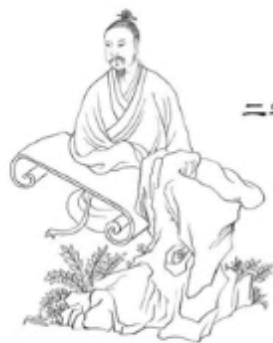
頂著壓力把真相講給你聽

你來世也是為把救度的法等

消去罪業重塑神體再回天

只是被現實迷住了眼睛

了解真相你會把人生看清



二零一七年

なぜあなたに真相を伝えるのか

迫害は、酷いけれども

我々が心にかけているのは、衆生のこと

大法徒はどれほど苦しんでも、神の道にある

神を誹謗する虚言に毒害されたのは、衆生だから

ひたすら、多くの生命を救い出すため

圧力に屈服せず、あなたに真相を伝えるのだ

あなたが世に来たのも、済度してくれる法を待ち望んだから

罪業を消し、神の体を再び得て、天へ帰る

ただ現実には、目を惑わされているだけではないか

真相を知れば、人生ははっきりと見極められるのだ

把真相傳遞

我們來自不同的民族
我們來自海角天涯
大法徒是我們的稱號
為了共同的使命
為了救度各界眾生
喚回你生命的記憶
告訴你真相就是天梯
人類已走向危險的歧途
不要被現代觀念帶著走
不要離開神指的路
末後的預言正在兌現
創世主叫我把真相傳遞

二零一七年

真相を伝える

私たちは、異なる民族からやって来た
私たちは、天地の果てからやって来た
大法徒は、私たちの称号である
同じ使命のため
各界の衆生を救済済度するため
あなたの生命の記憶を呼び起こすため
あなたに伝える真相こそ、天に上る梯である
人類はすでに、危険な岐路へ向かって歩んでいる
現代觀念に従って、行かないで
神が指し示す道から、離れないで
末後の預言は、正に実現されており
創世主は、私に真相を伝えさせるのだ

回天

天蒼蒼
地茫茫
不見來時路
末後創世主正法下天堂
宇宙法正才能地久天長
眾神為此下世當人把苦嚙
得法重塑神體再回天
輾轉輪迴歷經滄桑
歲月久遠忘了宿願只為凡事忙
大法在洪揚
真相在身旁
法輪轉後乾坤正
回天的渡船要起航



二零一七年一月二十日

天に帰る

天は蒼蒼たり

地は茫茫たり

やって来た時の道は、見つからない

末後に創世主は法を正すため、天堂から下りる

宇宙は法が正しくなってこそ、永久に続くことができる

多くの神はこのために世に下り、人になって苦を嘗める

法を得て、再び神の体に造り直され、天へ帰る

輪廻転生を何度も繰り返し

長く久しい年月の中、宿願を忘れてしまって、ただ俗事に溺れた

大法は遍く広がっており

真相は傍らにある

法輪が回された後、乾坤は正になる

天に帰る渡し船は、間もなく出航する

更新

你我都是不同天國來的神
過去在壞滅新宇在誕辰
末後為進創世主的新天體
萬王萬主下世來當人
舊宇解體落浮塵
邪魔亂世世更渾
無神論進化論是偽科學無據空文
現代觀念行為拋棄的是靈魂
幾人清醒
幾人消沉
幾人推波助流行不仁
大法弟子傳真相
真相通向新天門



二零一七年一月二十八日

更新

あなたも私も、異なる天国から来た神であり
過去は壊滅しており、新しい宇宙が誕生している
末後に、創世主による新しい天体へ入るため
万の王、万の主が世に下り、人となった
旧宇宙は解体し、塵になって舞い落ちる
邪悪な魔は世を乱し、世を更に混沌とさせる
無神論や進化論は偽の科学で、全く根拠が無いものである
現代の觀念と行為に溺れるなら、靈魂が捨てられることに等しい
どのくらいの人が、目覚めたのか
どのくらいの人が、落ち込んでいたのか
どのくらいの人が、悪いことを助長したのか
大法弟子は、真相を伝えている
真相こそ、新しい天の門に通じている

別再猶豫

我們是大法子弟
打壓是為把人矇蔽
掩蓋真相才是目地
天體有難在解體
創世主造新宇開創了新天地
世人多是神轉生把難避
輪迴輾轉等他救度不被拋棄
無神論進化論是與他對立
現代觀念行為在毀人的子弟
下世前都有誓約你已忘記
我在喚醒你的記憶
法輪大法是他給人的希望在傳遞
兌現你的承諾別再猶豫

二零一七年三月六日

もう躊躇しないで

私たちは大法の弟子である
弾圧は、人々を欺くためであり
真相を覆い隠すことこそ、本当の目的である
天体は難があり、解体されており
創世主は新しい宇宙を造り、新しい天地を開創した
世人の多くは神であり、難から逃れるために転生し
輪廻を繰り返して、彼に済度されることを待つ
無神論と進化論は、彼と対立しており
現代の観念と行為は、人間を壊滅させる
世に下る前、みな誓約があったことを忘れてしまったのか
私はあなたの記憶を呼び起こさせている
法輪大法は彼が人々に与える希望であり、今伝わっている
あなたの承諾を果たすことを、もう躊躇しないで

救度在即

我們帶著創世主的旨意
救度中大法徒在盡全力
世人多是神轉生到人的地
等待救度把新宇開闢
巨變中塵渣就會泛起
變異的狂徒才敢打壓他的子弟
紅魔謊言是不叫人得救為目地
無神論進化論是騙人的詭計
現代觀念行為是把人性放棄
來世前都有誓約人已忘記
法輪大法是回天路救度在即
機緣一過天門就要關閉



二零一七年三月七日

濟度は目前である

私たちは創世主の旨意を携え
衆生濟度の中、大法徒は全力を尽くしている
世人の多くは神であり、人間のところに転生してやって来た
新しい宇宙が開闢され、濟度されるのを待つ
巨變の中、塵屑が浮かび上がってしまい
変異した狂徒は、彼の弟子を恐れずに弾圧する
紅魔の嘘は、人々が救われることを妨げるのが目的である
無神論と進化論は、人々を騙す詭計であり
現代の觀念と行為は、人性を放棄させる
世に来る前、誓約があったが、人々は忘れてしまった
法輪大法は天に帰る道であり、濟度は目前である
機縁が過ぎれば、間もなく天門は閉じられてしまう

別再跟紅魔跑

天體在成住壞滅中衰老
世人多是神轉生大難前把創世主找
得大法重塑神體是你來時的願
人間險惡迷中幾人能把本性保
都知道邪黨不好
謊言打壓大法徒又都跟著跑
明白邪黨在破壞傳統文化
誹謗歷史時為何捧它的腳
紅魔為把中國人毀掉救度不了
先用鬥爭文化邈邇行為把你往低搞
再用淫邪色情名利把你灌飽
大難當前我還是要把真相叫你聽到
因為下世前你的誓約是用生命作的保

二零一七年三月十五日

紅魔に付いていかないように

天体は成住壞滅の中、老衰している
世人の多くは転生した神であり、大難の前、創世主を探している
大法を得て、神の体に造り直されることが、あなたが来た時の願い
人間界は險悪で、迷いの中、幾人が本性を保つことができるのか
邪党が良くないことは、みな知っているが
大法徒への弾圧の虚言を、みな信じ込んでしまった
邪党が伝統文化を破壊することは、はっきりと分かっているが
歴史を誹謗する時、なぜその足を担ぐのか
紅魔は中国人が救われないように、駄目にさせ
闘争文化とだらしのない行為によって、まずあなたを低俗にさせ
淫乱、色情、名利によって、またあなたを汚させた
大難が迫る目前、私はまだあなたに真相を聞かせるのは
世に下る前、あなたは命を賭けて誓約したからである

解天機

創世主造了生命宇宙天堂
層層眾神是他給的能力與權杖
天體到了成住壞滅時要消亡
他又從建新宇救人忙
大劫中人多是神轉生求他護防
輪迴輾轉等他救度盼的已太久長
現在他已來世把救度的大法洪揚
不要為名利情太牽腸
現代觀念行為在把人變異不吉祥
無神論進化論是無岸的迷航
回天的召喚就在身旁
找大法弟子了解真相打開你的心房
他們是唯一能帶眾生穿過天門的未來王

二零一七年三月二十五日

天機を解く

創世主は生命、宇宙、天堂を造った
各層の神々も、彼が付与した力と権限なのだ
天体は成住壞滅の時に至り、消滅しようとしている
彼はまた新たな宇宙を建て、人を救うことに心血を注ぐ
大劫の中、多く人は神から転生し、彼の保護を求める
輪廻転生し、彼の濟度をどれほど待ち続けたか
すでに彼は世に来て、濟度する大法を広めている
名、利、情に引き回されてはならない
現代の觀念や行為は、人を變異させる不吉なものだ
無神論や進化論に従えば、岸に着けない迷った航路に入る
天からの呼び声は、あなたの傍らにある
大法弟子を探して、真相を分かり、心を開こう
彼らこそ、衆生を連れ、天門を通れる未来の王なのだ

我把真相傳唱

我們巡迴在世界的舞台上
歌舞中把真相傳唱
現代人多來自天堂
因為創世主會把新天門開放
他造新宇傳大法劈荆破浪
救眾生把塵渣掃蕩
傳統的路是神為人開創
現代觀念行為離神越來越遠
無神論進化論是上了魔當
我唱的是真相
人來世都有誓約你已忘記
大法徒是神的使者
在頂著迫害給你希望

二零一七年十二月九日

私は真相を歌う

私たちは、世界の舞台を巡回し
歌と踊りで、真相を歌って伝える
現代人の多くは、天堂からやって来た
創世主が、新しい天門を開いてくれるため
万難を排する勢いで、彼は新しい宇宙を造り、大法を伝えている
衆生を救い、塵屑を徹底的に取り除くのだ
伝統は、神が人のために開創した道
現代の観念と行為に影響され、神からますます遠く離れていく
無神論、進化論を信じる人は、魔に騙された
私が歌うのは、真相である
この世に来た人々にはみな誓約があり、あなたはもう忘れたのか
大法徒は、神の使者であり
迫害されても、あなたに希望を与えるのだ

回天國是最終

每當我望著星空
疑問總是浮現在思緒中
生命輪迴輾轉誰掌控
生老病死誰定的時鐘
自從我修煉了大法的功
明白了為何人生來去匆匆
生命不是為名利情爭風
別再為人生得失往前衝
現代觀念行為是死路不通
挑戰人類道德是邪惡在進攻
我們在等創世主救回天國是最終



二零一七年十二月三十日

天国へ帰ることが最終の目的

毎回、私が星空を望むとき
疑問がいつも心の中に浮かんでくる
生命が輪廻転生するのは、誰が司るのか
生老病死は、誰が定めた時計なのか
私は、大法の修煉を始めてから
なぜ人生は一回一回、繰り返されるのかが分かった
生命は名、利、情のために、争い合うことではない
人生の得失のために、突き進まないで
現代の觀念と行為に従えば、行き止まりになる
人類の道德への挑戦は、邪惡による攻撃である
創世主の救いを待って、天国へ帰ることが私たちの最終の目的である

謎底

天漸晴
風未停
講真相是我對創世主的誓約
嚴寒酷暑從未停
末後大法在救人快清醒
我要把喜訊傳給廣眾大庭
這是世人生生的期盼
這是祖輩們的叮嚀
人類的存在為此情
大法徒在把天路指明
世人多是神下世
千萬年的輪迴為此行

二零一八年

謎の答

天は次第に晴れるが
風は未だ止んでいない
真相を伝えることは、私の創世主に対する誓約であり
嚴寒酷暑でも、これまで止めたことはない
末後に大法は人を救っており、早く目覚めてください
私はこの吉報を公に、多くの人々へ伝えたい
これは世の人の、一生一生の期待であり
これは祖先から、繰り返し言い聞かされていること
人類の存在は、この事のためであり
大法徒は天への道を、はっきりと指し示している
世人の多くは、世に下った神であり
千万年の輪廻は、今生のためである

思念

遠離故土的芬芳
有情人天各一方
世上多是神來把人當
創世主已來救人回天國聖蒼
為傳真相的文章
因此被迫害浪跡他鄉
漂泊中沒有華麗的衣裝
不能把倩照寄上一張
思念中眼望著月光
溫馨寄語常常伴夢香



二零一八年

思い慕う

故郷の匂いから遠く離れ
想う人とは、それぞれの天の一方にあり
世人の多くは神であり、人間としてやって来た
人々を神聖な天国へ帰らせるため、創世主は救いに来ている
真相の文章を伝えるために
迫害されて異郷をさすらう
漂泊する中、きれいな服も持っておらず
美しい写真を送ることもできない
思い慕う中、月の光を望み
心温まる話は、いつも夢の中にあった

人來世的秘密

大法徒帶著神的旨意
救度眾生在盡全力
舊宇解體眾神把難避
世人多是神降生人的地
等待創世主把新宇開闢
巨變中塵渣就會泛起
別被紅魔謊言矇蔽
不叫人得救才是目地
無神進化是騙人詭計
現代觀念行為在把回天路放棄
新宇的天門還沒關閉
大法弟子救度在即
我唱的是真相人世的秘密

人が世に来た秘密

大法徒は、神の旨意を携え
衆生を濟度するために、全力を尽くしている
宇宙は解体し、衆神は難から逃れ
世人の多くは神であり、転生して人間となった
創世主によって、新しい宇宙が開闢されるのを待っている
巨大な変化の中、塵芥が舞い上がる
紅魔の嘘に、誤魔化されないで
人々が救われないことが、目的であり
無神論と進化論は、人を騙す奸計である
現代の觀念と行為は、天に戻る道を放棄させている
新しい宇宙の天門は、まだ閉まっていない
大法弟子は今、衆生を濟度している
私が歌うのは真相であり、人の世の秘密である

二零一八年

唱給你真相

我們是大法徒
打壓是為把你搞糊塗
掩蓋真相才是企圖
天體有難在解體末後會空無
創世主救眾生造新宇把人罪贖
世人多是神轉生等他救度把難除
無神論進化論是灌毒
現代觀念行為會使人性全無
來世前有誓約只是人變俗
願我的歌使你正念恢復
真善忍是歸途
兌現你的承諾登歸途

二零一八年

真相をあなたに歌う

私たちは、大法徒であり
弾圧は、あなたの頭を混乱させるため
真相を覆い隠すことこそ、企みである
天体は難があり、解体されており、末後は空になる
創世主は新しい宇宙を造り、人々の罪を償い、衆生を救う
世の人の多くは神が転生し、彼に済度され、
難が除かれることを待っている
無神論と進化論は、毒を注ぎ込むことであり
現代の観念と行為は、人性を全て無くさせる
世に来る前、誓約があったが、世俗に溺れてしまった
私の歌で、あなたの正念を回復してほしい
真、善、忍こそ、帰途である
あなたの承諾を果たし、帰途につこう

救度的法

大難前下世懷著誓約與信賴
帶著眾生的希望輪迴等待
因為此時創世主會在
迷失中我們不再聖潔慈愛
忘了誓言在名利情中自害
現代觀念行為在向險路邁
無神論進化論是紅魔作怪
救度的法在傳要得就快
我唱真相是創世主的指派
因為得法回天是你來時的心態



二零一八年

救いの法

大難の前、誓約と信賴を懷きながら世に下り
衆生の希望を背負い、輪廻して待っていた
この時に創世主がおられるため
迷いの中、私たちは聖潔ではなくなり、慈愛の心もなくなった
誓いを忘れてしまい、名、利、情の中で自らを傷つける
現代の觀念と行為は、人々を危険な道へ進ませ
無神論と進化論は、紅魔による企みである
濟度する法が伝わっているため、得たいなら急いで
私が真相を歌うのは、創世主の指示であり
法を得て天に帰ることは、あなたが来た時の願いである

指給你希望的道

寒風中我站在街頭把你叫
不是向你傳教
末後大法在救度
只想你能看到真相資料
神在挑選生命為何不要
這傳單能救命把難去掉
迫害謊言毒害了太多的生命
招來的惡報隨時會到
為此我不懼打壓不畏辛勞
這是大法徒的慈悲
這是發自神性的相告
不為得到你的回報
看到你明瞭真相我真的會笑

あなたに希望の道を指す

寒風の中、私は街頭であなたに話をかけ
あなたに宗教を伝えているのではない
末後に、大法は衆生を済度している
あなたが真相資料を見ることだけを願っている
神は生命を選び優っており、なぜ受けとらないのか
このチラシは命を救い、難を取り除くことができる
迫害と虚言は多くの生命を毒害し
招いた悪報が、いつでもやって来る
このため私は弾圧を恐れず、苦勞を厭わない
これは大法徒の慈悲であり
これは神性に由来した知らせである
あなたから見返りを得るためではなく
あなたが真相を分かったら、私は本当に笑うことができる

**救度的法船就要起錨
是創世主叫我指給人希望的道**

救い濟度する法船は、間もなく錨を上げるのだ
創世主の指示により、私は人々に希望の道を指すのだ

二零一八年



明白你就找真相

名利奔波人人忙
輾轉輪迴換皮囊
人生匆匆我是誰
前世紅今生白下世不知黑與黃
一世財富帶不走
百年後又用土做房
世人多數來自天堂
因為創世主來傳法救亡
現代觀念行為不吉祥
無神論進化論都把用心藏
我唱的是真相
回天的渡船就起航

分かったら、あなたは真相を探そう

名利のため奔走し、人々は忙しく
輪廻転生して、生まれ変わる
人生は慌ただしく、私は誰なのか
前世は赤、今生は白、来世は黒や黄色の役を演じるかもしれず
一生の財産は、持っては行けない
百年後に、また土で家を作らなければいけない
世人の多くは、天堂からやって来た
創世主が滅亡から救うために、法を伝えに来られるから
現代の觀念と行為は、不吉なものであり
無神論と進化論は、みな心に一物がある
私が歌うのは、真相であり
天に帰る渡し船は、間もなく出航する

二零一八年

美麗的龍泉山

美麗的龍泉山莊
那是我成長的地方
青山碧水鳥語花香
禪院聖殿塔鈴叮噹
教室中年青學子風華留芳
孕育著神韻演員蓋世無雙
歡歌笑語讀書美舞琴音傳他鄉
亂世中的淨土神邦



二零一八年

美しき龍泉山

美しき龍泉の山莊
そこは私が成長するところ
青々とした山や川に、鳥のさえずりが聞こえ、花の香りがし
禪院聖殿の塔の鈴が、ときに鳴る
教室の中に、若い学生たちが風采と才能を輝かせ
世に比べるものはない神韻の出演者を生み育てる
楽しく歌ったり、笑ったり、読書や舞踊をして、琴音が遠くまで伝わる
乱世の中の浄土、神の国である

別把天路斷

其實人都是把創世主期盼
輾轉輪迴是等候守住善
無明中忘了使命被迷幻
變異觀念行為會把天路斷
無神論進化論是魔向神宣戰
人多是神下世等待創世主召喚
他叫我們救度眾生不可怠慢
因為無數天國等他的王走出魔難
我唱的是真相你自己評判
回天路別被偏執把腳絆



二零一八年二月十四日

天への道を断ってはならない

人間はみな、創世主の到来を待望している
輪廻してその時を待つが、しっかり善を守るのだ
暗闇のなかで、人は使命を忘れ、惑わされた
変異した観念や行為は、天への道を断つもの
無神論も進化論も、魔から神への宣戦布告なのだ
人間の多くは世に降りた神であり、創世主の召喚を待っている
創世主は、衆生済度をなおざりにしてはならないと我らに教える
無数の天国は、それらの王が魔難を乗り越えることを待っているからだ
私が歌うのは真相、その判断はあなたに任せよう
天へ戻る道で、偏執に足をすくわれてはならない

人多是神轉生

我用歌聲把真相告訴你
大難前創世主在從組天體
人多是神轉生避難來這裏
末後他叫我們把人救起
名利情的陷井沒有底
不信神的說詞是魔理
現代意識行為害的是自己
了解真相會得到他的清洗
我在把你的智慧開啟
是因為你有神的根底



二零一八年三月二十一日

人々の多くは神が転生した

私は歌声で、あなたに真相を伝える
大難の前、創世主は天体をもう一度組み立てる
人々の多くは神が転生し、難から逃れるためにここへやって来た
末後に、彼は私たちに人々を救わせている
名、利、情の落とし穴には、底がなく
神を信じないという言い分は、魔に由来したものだ
現代の意識と行為によって、害されるのは自分であり
真相を分かった人々は、彼によって清められる
私は、あなたの智慧を開いている
あなたには、神の根底があるから

看破不是迷

(修改稿)

明月常常有
醉酒別問天
天上宮闕人難見
今夕是末年
乘風去的是土
膽小的怕高寒
登高覽月明
嫦娥在人間
望月難回還
末世有大難
蟾妖正瘋癲
紅潮不久長

見破れば謎ではない

(修正版)

明月は常にあり
酒に酔っても、天に問うてはならない
天上の宮殿は、人間には見難いもの
今宵は末年
風に乗って去るのは、土埃
臆病者は、高い所を恐れる
高みに登り、明るい月を引き寄せてみよ
嫦娥は、人の世に在る
月を望み、帰ることは難しい
末世に、大難が有る
ヒキガエルの妖怪は、気が狂っており
紅朝は、長くは続かない

法即正人間
那時登高月更圓

法は間もなく、人間界を正し
その時、高みに登り、月は更に圓くなる

二零一九年



奠

邪魔爛鬼叫你狂
末後事事加倍償
看你還有幾日作
蕩平穹宇天外王

二零零六年九月二十七日



祀る

悪魔や乱鬼、これ以上狂うな
やったどの悪事も、末後に倍にして償わなければならない
あと幾日、威張り続けられるか
天外の王が間もなく、この宇宙をきれいにする

仙姿

神境仙樂飛娥臨
黃花碧草舞長裙
冰清玉潔帶露蓮
人間濁世無處尋

助師救人仙姿展
眾星羞色臉遮裙
獨領風韻巡天下
它日隨師駕飛雲



二零一五年十月二十二日

仙姿

神境、仙樂、飛天が来ている
黄色い花や青々しい草のところで、長いスカートで舞う
純潔で、気品高く、まるで蓮に露がついたよう
人間の濁世で、どこを探しても見つからない

師が人を救うのを手伝い、仙姿が現れ
多くの星は恥ずかしくなり、スカートで顔を隠す
並ぶものがないほど素晴らしい趣で、世界を巡演し
いつか師に従って、雲に乗って行く

神路在身旁

神路通天堂
大法在洪揚
人為此事來
金錢把路擋
不信神來世
真相在身旁
名利情如幻
錯過悔斷腸
人生事無常
來去一身光
神叫把你喚
渡船快起航

二零一五年十月二十三日

神の道は傍らにあり

神への道は天堂に通じ
大法は遍く広がっている
人はこの事のためにやって来たが
道は金銭に阻まれた
神が世に来たことすら、信じなくなった
実は真相は傍らにある
名、利、情は幻の如く
その機会を逃せば、断腸の思いで悔やまれる
人生の事は無常であり
来る時も去る時も、身体一つだけ
神は私に、あなたを呼び起こさせるのは
渡し船が間もなく出航するから

識途是聖賢

天路在眼前
為何看不見
來世千百年
尋路從未閒

名利迷人眼
末世少善念
幾人能醒悟
識途是聖賢



二零一五年十月二十四日

見抜けたものは聖賢

天への道は眼前にあり
なぜ見えないのか
世に来て千百年
絶えず道を探してきた

名利は人の目を迷わし
末世では、善念が少なくなった
幾人が目を醒ますことができるのか
見抜けたものは聖賢である

幾人醒

人間再好事無常
聖潔美好在天堂
榮華百年帶不走
名利拼搏為誰忙

人多神來太久長
等創世主再救亡
消去罪業塑神體
你的天國迎新王



二零一六年

幾人が目覚めたのか

人間のところはいくら良くても、無常であり
神聖で清らか、素晴らしいものは、天堂にある
榮華は百年後に、持っていくことは出来ない
名、利のために必死に頑張り、誰のために忙しく立ち回るのか

人の多くは神が来たものであり、経った年月はあまりにも長かった

再び、創世主の救いを待っている
罪業を消去され、神の体に造り直され

あなたの天国が、新王を迎える

舞翩跹

仙子飄飄落九天
朵朵麗花帶露鮮
長綾翻飛彩虹捲
麗影仙姿遊凡間
曼舞聲歌寬袖翩
遊走滑翔水雲煙
助師救人展古今
神傳文化舞翩跹

二零一六年一月二日



ひらひらと舞う

仙女が飄々と、九天から降り
露を帯びた、美しい花々のよう
長い絹綾で飛び回る姿は、巻かれた彩虹のように
美しき仙女が、この世間を訪れた
しなやかに舞い、歌の中、広袖を翻し
雲煙の中、軽い足取りで飛んでいるよう
師が人を救うことを手伝い、古今の事が目の前に現れる
軽快な舞いととともに、神伝文化が伝わる

飛仙秀

一輪皓月掛穹蒼
瓊樓廣殿秀群芳
輝映天地景更濃
瑤步婀娜舞袖張

翻轉開合飛仙秀
前挺燕跳勝霓裳
樂伴歌舞舞似樂
身姿溢出韻更香



二零一六年一月二日

飛仙が演じる

明月が、蒼穹にかかっており
樓閣広殿のような劇場で、美女たちが演じている
天地の景色に互いに輝き映され、さらに美しくなる
歩き姿はとてもしなやかで、とても優美、舞袖をまさに広げている

翻ったり回転したり、集まったり離れたり、飛仙のように演じる
身体を真っ直ぐに伸ばしたり、軽やかに跳んだり、

げいしょううい
霓裳羽衣の曲に勝る

音楽と舞踊が、ぴったりと溶け合い
身のこなしから溢れでる趣が、さらに伝わった

大法在度人

輪迴輾轉已太久
神路難找夢未休
只因人世迷太深
名利拼搏來世丟
天體末後有大難
萬王萬主皆擔憂
扭轉乾坤創世主
傳法救眾重新修
眾神下世等法度
大法開傳十幾秋
眾生快醒找真相
回天別被名利囚

二零一六年二月五日

大法は人を濟度している

輪廻転生は、あまりにも長く
神への道は難しいけれど、探し当てる夢をずっと持っている
ただ人の世では、迷いが深すぎたため
名利のために必死に頑張っても、来世では何もない
天体の末後に、大難があり
万の王、万の主は、みな憂う
創世主は、乾坤を正し
法を伝え、衆生を救い、再び修めさせる
衆神は世に下り、法に濟度されるのを待つ
大法が伝え広められてから、十数年
衆生よ、早く目を覚して、真相を探そう
名利に囚われないで、天へ帰ろう

人生求甚麼

人生大戲自己演
名利拼搏不畏險
一生所得留給誰
來時光光去土掩
輸了人生失了德
帶業走賠的不淺
得救回天是真願
忘了來世尋寶典
救度大法已在傳
渡船起航不晚點
大法弟子傳真相
回天快把時間攆

二零一六年二月九日

人生が何を求めているのか

人生という大舞台は、自身が演じるもの
名利を求め、険しさを畏れず奮闘しても
その生涯で得たものを、誰に残すのですか
人は裸で生まれ来て、何も持たずに世を去るもの

人生に敗れて、徳を失えば

その業を得たことによる損失は大きいのだ
救いを得て、天に帰ることこそ、真の願い
しかし、世に来て、宝典を探すことを忘れた
救い済度する大法は、すでに伝えられている

渡し船は、時刻通りに出してしまうのだ

大法弟子は真相を伝えている

天へ帰れるよう、この時を逸してはいけない

只為眾生能得救

狂風大浪紅魔癩
迷惑眾生億萬千
聽信謊言裝惡念
中毒生命被魔牽
法徒不畏打壓險
救度眾生擔在肩
大法來自創世主
喚人得法返回天
打壓是為騙世人
不叫得救放迷煙
難中救人時間緊
法徒雖苦志更堅

ただ衆生が救われるため

狂風荒波のように、紅魔は気が狂い
惑わされた衆生は、億万千
虚言を信じ込んで、悪念が詰め込まれ
中毒された生命は、魔に連れて行かれる
法徒は、弾圧の危険を恐れず
衆生を済度する重責を担った
大法は、創世主によって伝わり
天に戻れるよう、人々に法を得させる
弾圧は、世の人を騙すためであり
救われないように、迷いの煙を放つ
難の中、人を救う時間は緊迫している
法徒は苦しくても、志は更に堅い

只為眾生能得救
真相傳遍天地間

ただ衆生が救われるために
真相が天地の間を遍く伝わる



二零一六年二月九日

人為此事來

世人多是天上仙
美好神聖法無邊
成住壞過滅逼近
再造天宇擔誰肩
創世主來正天地
眾神求救來人間
一入迷中忘誓約
執著名利被情牽
天國聖親盼你救
快找真相破迷煙
大法弟子在救人
明白真相路通天

二零一六年二月十四日

人はこの為に來た

世の人の多くは、天上の仙人であり
素晴らしく神聖であり、法は無辺
成住壞は過ぎ、滅が間もなく近づいており
天宇を再び造ることは、誰の肩に担われるのか
創世主はやって来て、天地を正し
神々は救いを求め、人間のところにやって来た
一旦迷いの中に入ると、誓約を忘れてしまい
名利に執着し、情に引っ張られる
天国の親族は、あなたに救われることを期待しているから
早く真相を探し、迷いの煙を破ろう
大法弟子は、人を救っている
真相が分かれば、道は天に通じる

神在舞

聲歌輕舞化仙境
純善純美現本性
翩翩神女降九天
彩豔繽紛天地膾

長裙飄飛腳下靜
兩袖寬旋停如定
跳轉翻移飛天在
人間誰敢稱舞星



二零一六年二月十五日

神が舞っている

歌や軽やかな舞いで、仙境へと変わり
純善純美の公演で、本性が表れる
ひらひらと舞う神女が、九天から降り
衣裳は色鮮やかで、天地を眷恋させる

長いスカートがひらひらと舞い上がるが、脚下は静か
広い袖が速く旋回しても、止まっているように見える
跳躍、回転、翻り、足取り、どれに対しても、飛天がいるなら
人間の誰が、敢えてスターと自称できるのか

法徒不願把你丟

成住壞過滅在後
天體規律萬王憂
扭轉乾坤創世主
大法救眾重新修
眾神下世來得法
輪迴輾轉迷千秋
名利拼搏忘來願
人間難熬夢未休
紅魔行惡掩真相
回天別被謊言囚
眾生快醒神已到
法徒不願把你丟

二零一六年三月二十二日

法徒はあなたを見捨てたくない

成住壞が過ぎた後、滅となり
天体の規律に、万王が憂う
乾坤を転換する創世主は
大法で衆生を救い、再び修めさせる
衆神は世に下り、法を得るためにやって来た
輪廻転生で、千年の間を迷い
名利のために必死に頑張り、来たときの願を忘れてしまった
人間のところは耐え難いが、夢はずっと持っている
紅魔の悪行は、真相を覆い隠しており
天に帰るため、虚言に囚われないで
神はすでに到来しているため、衆生よ、早く目覚めよ
法徒は、あなたを見捨てたくない

大法弟子在解救

大江東去不回轉
時光如水留住難
輪迴輾轉哪是岸
回天之道何時傳
宇宙更新大劫到
創世主來設法壇
再造天地度眾生
世人多是神下凡
為救天眾把主見
得法重塑再回還
現代觀念把人變
無神論把真相瞞
進化是假說謊言

大法弟子は救っている

大江は東へ向いて、遡ることはなく
時の流れは水の如く、留まることは難しい
輪廻転生、岸はどこにあるのか
天に帰る道は、いつ伝えられるのか
宇宙が更新され、大劫が迫っている
創世主は、法壇を設置するためにやって来て
再び天地を造り、衆生を済度する
世人の多くは、世に下りた神であり
天衆を救うために、創世主の引見を求め
法を得て、再生し、再び帰る
現代の観念は、人を変異させ
無神論は、真相を隠す
進化論は仮説であり、全くの嘘である

名利情中被迷纏
大法弟子在救人
解惑破迷上渡船

名、利、情の中で迷い、纏わりつかれる

大法弟子は人を救っている

惑いを解き、迷いを破り、渡し船に乗らせる

二零一六年七月二日



夢回赤壁

為吾山河戰沙場
壯士英魂浩氣長
爭戰赤壁又一回
中華文化不可亡



二零一六年七月二十二日

夢で赤壁に戻った

私たちの山河の為、戦場で闘い
壮士の英魂、浩然の気が、永久に残る
今は赤い壁を破るために、又戦っており
中華文化は、滅んではならない

千年一秀

倩影隨風踏九弦
群仙長袖透雅嫺
翠裙飄飄長安柳
彩衣舞時風吹蓮

滿台彩娥滿目顏
廣寒宮女落幕前
歌舞旋動灑甘露
觀後方知等千年

二零一六年十月二十六日



千年に一度の舞台

美しい姿は、九弦琴のリズムに合わせて、風のように軽やか

仙女たちの長い袖の舞いは、とても熟達し優雅
青緑色のスカートは、長安の柳のように飄々とし
鮮やかな衣装で舞う時、風が蓮をそよがせるよう

舞台には、鮮やかな衣裳の美女がいっぱいで

広寒宮の仙女が、目の前に現れる

歌や舞いを演じることで、甘露を撒き散らす

これを観た後、千年を待っていたことを初めて知る

等千秋

天仙飄落舞姿悠
嬌美靈俏盤仙靚
進退風韻千百態
含笑回眸百花羞
翻轉輪旋挺身輕
收步預停韻未休
歌舞喚得本性出
原來此秀等千秋



二零一六年十月二十七日

千年を待つ

舞う姿は悠々で、天仙がひらひらと降りるよう
ぐるりと巻かれた可愛い鬘は、美しく、スマートに見え
進も退も優美で趣があり、千姿万態
微笑みながら視線を巡らせれば、百花が恥じらう

翻転も、回旋も、体をピンと伸ばしても、身のこなしは軽やか
立ち止まろうとしても、趣がなお残っている
歌や舞いで、本性を呼び起こすことができ
なるほど、この舞台を千年待っていた

観後明

輝洪殊聖滿天廷
飛舞仙姿踏歌行
漫天祥瑞照蒼宇
天娥婀娜步輕盈
飄飄長裙如開屏
大袖翻身雙翼縈
聖歌仙曲展真相
神韻救度觀後明



二零一六年十月二十七日

観た後に分かった

輝く勢いは広大であり、神聖さが天朝に溢れ
仙女が飛び舞う姿が、歌と見事にマッチする

空を覆う瑞祥が、蒼宇を照らし

天女はしなやかで美しく、足取りは軽い

長いスカートは飄々とし、孔雀が羽を広げるよう

大袖で翻転し、両翼のように身体をまとう

聖なる歌、天の音楽で、真相を現し

神韻が済度していることを、観た後に分かった

秀中奥

菩薩飛天降九霄
如詩如畫仙姿俏
曼舞翩翩展身韻
身帶兩臂神俠翹

腰擺長肢婷婷立
彩鳳雙翼身法妙
神采殊聖映天地
看罷才知秀中奥



二零一六年十月二十七日

舞台の中の奥妙

菩薩や飛天が、九霄から降り
詩や絵の如く、仙女の姿は美しい
軽やかな舞い姿で、身のこなしの趣を目前に展開し
身体の両腕は、まるで神の翼のようである

腰を左右に振り、長い脚で美しく立ち
鮮やかな鳳凰の翼のように、身法を極める
輝く顔つきと、溢れでる神聖さが、天地に映され
見終わった後に、初めて舞台の中の奥妙を知る

選善民

仙麗曼舞聲鼓琴
玉質飄飄古風臨
千嬌百豔韻中出
翻動旋停天國嬪
乾坤轉正撒甘霖
滿目繽紛回漢秦
誰知神韻在救度
眾神已在選善民



二零一六年十月二十七日

善民を選ぶ

美しい仙女が、琴のリズムに合わせて、軽やかに舞い
美人は飄々とし、古風が目の前に表れる
千姿万態、優美な姿を現し
翻、動、旋、停、どの姿も天国の宮女のように
乾坤が正され、慈雨が撒き散らされ
見渡す限りのカラフルな色彩で、漢秦風に戻る
神韻が濟度していることを、誰が知っているか
眾神は、すでに善民を選んでいる

早兌現

創世主已來世間
天地萬物在巨變
眾生都在把他尋
紅魔謊言把人騙
不叫世人知真相
把人推向對立面
對神犯罪太險惡
救度無望危中陷
天變地變人在換
來世宿願早兌現



二零一六年十二月二十八日

早く実現しよう

創世主は、すでに世間に来ており
天地万物は、巨変の中にある
衆生はみな、彼を探しているが
紅魔は、虚言で人々を騙している
世人に、真相を知られないようにさせ
人々を、神と対立の立場に追いやらせる
神に対する罪を犯させることは、あまりに陰悪であり
済度される希望は無くなり、危険の中に陥ってしまう
天も地も変わり、人も新しく入れ換わる
世に来た宿願を、早く実現しよう

絶不留

一輪皓月照中秋
紅魔亂世傳統丟
中原大地鬧紅禍
法正人間叫你休

二零一七年一月二十一日



絶対に残らず

明月は、中原を照らしているが
紅魔は世を乱し、伝統は無くなった
中原の大地に、紅禍が横行しているが
法が人間界を正す時、あなたを終わりにする

回天廷

仙樂天音淨心靈
高歌法詞喚慧明
飛天佳麗舞中韻
消愁解難滿天晴

神佛大顯世間行
為救眾生忙不停
人生本來就是戲
如夢方醒回天廷



二零一七年三月十五日

天の宮廷に帰る

仙樂と天音で、心を浄化し
高らかな歌声と法の歌詞は、智慧と光明を呼び戻す

飛天と美人の舞いは、優美極まり
憂いを消し、難を解き、天が晴れ渡る

神佛が大いに顕れ、世間を行く
衆生を救うため、休むことなく忙しい

人生は本来、劇であり
夢が醒めたら、天の宮廷へ帰る

再造

天地茫茫誰主綱
人世渾渾向何方
成住壞滅是規律
大難已到誰來當

世人儘快找真相
天門已開不久張
走回傳統路通天
創世主在救穹蒼



二零一七年四月二十五日

再び造る

天地は茫茫とし、誰が司っているのか
人の世は渾沌とし、どこに向かうのか

成就壊滅は、規律であり
大難はすでに到来し、誰が対処できるのか

世の人は出来るだけ早く、真相を探そう
天門はすでに開いており、長くは続かない

伝統の道に戻れば、天に通じる
創世主は、蒼穹を救っている

譜新篇

歲月如流轉瞬間
大法傳世眾魔癩
一路正法語難訴
看盡善惡萬重天
人世雖小聚滿仙
外間怪物把亂添
各路生命為法來
為正為負各爭先
亂世繁華煙花間
絢目過後只剩煙
法正人間在此時
神威鎮惡譜新篇

二零一七年六月二十五日

新しい曲を奏でる

歲月は流れるが如く、瞬く間であり
大法が世に伝わり、多くの魔が狂う
ずっと法を正し、言葉では語り難く
万層の天まで、善悪を見尽くす
人の世は小さいけれども、集まった仙人で一杯であり
別空間からの怪物が、さらに乱す
様々な生命は、法のために来ており
正の作用のためにも、負の作用のためにも、それぞれが前を争う
乱世の繁栄は、花火のように長くは続かず
眩しさが過ぎれば、煙だけが残る
この時こそ、法が人間界を正し
神威は悪を鎮圧し、新しい曲を奏でる

道茶

月下一杯茶
圍爐話中華
戲說千古事
笑問不用答

二零一七年七月二十九日



道茶

月の下で、一杯の茶を飲み
爐を囲み、中華の事を話す
面白おかしく、千年の物語
冗談の質問があっても、答えなくてもよい

酒味

神仙喝酒在道中
文人喝酒作詩經
百姓喝酒解千愁
黨棍喝酒滿嘴腥

二零一七年七月二十九日



酒の味

神仙は酒を飲んでも、道の中
文人は酒を飲んだら、詩を創作したくなり
庶民は酒を飲んだら、沢山の愁い事が解ける
党の悪人は酒を飲んだら、口が生臭くなる

茶道

穹壺爐上架
杯杯品天下
道說乾坤事
萬物法為大

二零一七年七月三十一日



茶道

茶壺を、爐の上に掛け
茶を飲みながら、天下を論じ
乾坤の事を話す
万物の中、法が一番大きい

品茶論道

觀山滿目綠

品茶生口香

二零一七年七月三十一日



茶を味わいながら、道を論ず

山を觀れば、見渡す限りの緑

茶を味わえば、口の中に香りが生まれる

茶韻

一爐炭火暖深秋
月照天地山谷幽
杯杯清茶伴長歌
憑欄圍坐話不休

二零一七年九月九日



茶韻

深秋でも、爐の炭火で暖かくなり
月は天地を照らし、山の谷がひっそりとする
歌声とともに、一杯一杯の茶を味わい
欄干の側に囲んで座り、話が続く

茶亭

清茶泡龍泉身靜思未閒
森山觀古寺坐觀人世間

二零一七年秋



茶亭

龍泉の水で、お茶を入れ、
身体は動かなくても、頭は休まらず
森山が古寺を引き立たせ、人間の世のことを観る

不祥

明月秋風夜漸涼
風吹炭火背後颺
清茶暖杯觀山外
大劫已近兆不祥

二零一七年九月二十八日



不吉

明月之夜、秋風で益々寒くなり
風が吹けば、炭火の温かさが背中に感じられる
一杯の清茶を飲み暖まってから、山の外を観ると
大劫がすでに近づき、不吉の兆しが見える

天漸明

皎潔清澈滿天晴
和風吹過大法廷
八月十五燈伴月
笑語聲聲天漸明

二零一七年十月四日



そろそろ夜が明ける

清らかで澄み切った天が、晴れ渡り
そよ風の後、大法廷がある
八月十五日、月とともに、明るく照らし
賑やかな笑い声の中、そろそろ夜が明ける

上穹蒼

人世匆匆為哪椿
來世空空走時光
名利情仇忙一世
回首蹉跎身心傷

末後大劫天地荒
眾神下世把人當
輪迴為等創世主
得度重塑上穹蒼



二零一八年

蒼穹に上る

人は何のために、忙しいのか
世に来るときも、去るときも、何もない
名、利、情、仇で、一生忙しく
振り返れば、心身ともに傷ついている

末後の大劫は、天地を荒し
眾神は世に下り、人となる
輪廻は、創世主を待つためであり
済度され、再び造りなおされ、蒼穹へ上る

為此時

人生悲歡一場戲
費心勞神爭名利
輸盡年華一身病
不知人生有真諦

創世主開新天地
救度眾生已在即
回天快把真相找
大法揭開萬古密



二零一八年

この時の為

人生には悲しみも喜びもあり、まるで一つの劇のようであり

心労を費やして、名利を争う

歳月を無駄にし、病気だらけになり

人生には、真諦があることを知らない

創世主は、新しく天地を開闢し

衆生を済度することは、すでに間近である

天へ帰るために、早く真相を探そう

大法により、万古の秘密が明らかになる

神韻是救度

彩雲飄飄萬里祥
仙樂聲聲自天堂
倩影霓裳風吹柳
壯士風流回漢唐

五千大戲集一台
戲裏戲外救人忙
看罷一場神韻秀
渡船已上世外航



二零一八年二月二十八日

神韻は濟度である

吉祥の彩雲が飄々と、万里に広がり

仙樂が、天堂から聞こえてくる

霓裳羽衣の曲を舞う美人の姿は、

風が吹かれた柳のよう

壯士が非凡に演じ、漢と唐にいざなう

五千年の大劇が、一舞台に集まり

劇の中も外も、人を救うことで忙しい

神韻の公演を、一度観れば

この世から出航する渡し船に、すでに乗っている

洗塵封

舞樂善美動乾坤
仙子婀娜韻滿身
天國不見飛天在
滿台彩娥助師尊

世人多是神來世
迷在人世日昏昏
樂透人心舞動人
洗去塵封見厚敦



二零一八年二月二十八日

埋もれた塵を洗う

舞いと音楽は、善と美で、乾坤を動かし
仙女の姿は美しく、千姿万態あり
天国に飛天の姿は、もう見えなくなり
舞台には仙女がいっぱいで、師尊を手伝う

世人の多くは、神が世に来たのであり
人の世で迷ってしまい、困惑とした日々を過ごす
音楽は人の心の琴線に触れ、舞いは人を感動させる
埋もれた塵を洗い去り、素朴な本性が表れる

觀畫入境

少年志滿懷
崇尚棟梁才
榮名歸故里
此生為何來

二零一八年八月十八日



絵を見て、その境地に入る

少年は、志を懷に抱き

棟梁の才に憧れる

名を上げて、故郷に帰り

この一生は、何の為に來たのか

度

仙舞神曲自天堂
穿身洗髓暖心房
念慈形善換胎骨
開悟回首戲夢長

二零一八年八月十九日



濟度

仙舞と神曲は、天堂からやって来て
身体を通じて、骨の髓まで洗い、心を暖めてくれる
慈悲の念、善良な形象により、換骨奪胎させる
悟りを開いた後、振り返れば、この劇の夢を見てから長かった

撒甘露果

輪迴輾轉誰是我
尋尋覓覓迷中鎖
生生名利爭不休
慾海拼搏兩袖裸

一本天書世上火
照亮天地撒甘果
世人多是天上來
了解真相回天國



二零一八年八月三十一日

甘露を撒き散らす

輪廻転生し、私は誰なのか
探し求めても、迷いの中から抜け出せず
一生一生は、名、利、争いで休まらず
欲の海で必死に頑張っても、何も残らない

一冊の天書は、世の灯火のように
天地を明るく照らし、甘露を撒き散らす
世人の多くは、天上からやって来た
真相が分かったことで、天国へ帰る

法中修

斗轉星移千百秋
輪迴輾轉萬古攸
創世為解天國難
大法傳世解眾憂

五洲四洋爭未休
東土西方神不丟
眾生來等創世主
解難重塑法中修



二零一八年九月五日

法の中で修める

時が移り変わり、千百年

輪廻転生は、まるで永遠のように長い
創世の目的は、天国の難を解くことであり
大法を世に伝え、衆生の憂いを解く

五洲四洋、争いは未だ止まらず
東洋、西洋に関わらず、神は見捨てない
衆生は、創世主が来るのを待っており
難が解かれ、法の中で修め、再び造り直される

誰有福

眾神下世用命賭
當人為等創世主
輾轉輪迴誰是誰
千秋大夢生生苦

末後亂世紅魔舞
善惡不辨風不古
救度大法真相傳
大道通天誰有福



二零一八年九月七日

誰に福があるのか

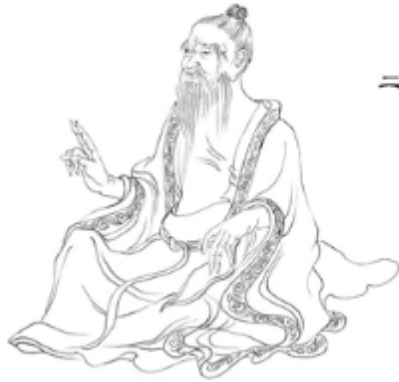
衆神は、命を賭けて世に下り
人になるのは、創世主を待つため
輪廻転生を繰り返し、誰が誰であるのか
長い歳月、大きな夢のために、一生一生苦しみを重ねた

末後の乱世に、紅魔が横行し
善悪は見極めがたく、伝統文化は無くなった
大法は衆生を済度でき、真相を伝える
この大道は天に通じており、誰に福があるのか

驚

天體更新眾神驚
天崩星滅人不濟
成住壞過滅在即
世間大亂紅魔應

蒼宇更新有福星
大法弟子傳真經
法正天地創世主
救度眾生除邪精



二零一八年九月七日

驚く

天体が更新し、衆神を驚かせ
天は崩れ、星は壊滅し、人は汚くなった
成住壞は過ぎ、滅が迫っている
世間は極めて乱れ、紅魔が現れた

蒼宇は更新し、幸福の星があり
真の経を伝えるのは、大法弟子である
法が天地を正すのは、創世主であり
衆生を済度し、邪悪の霊を取り除く

觀賽隨筆

懵懵懂懂小醜丫
初來飛天就想家
上課拉腿生與死
如今舞壇一名花



二零一八年九月十六日

試合を観た感想

左も右も分からない、普通の女の子
飛天に来たら、直ぐホームシックになった
足を引っ張る訓練のとき、死ぬほど大変だったのに
今は舞踊界の名花となった

陽剛

生龍活虎壯士在
騰飛跳轉參大賽
趙雲岳飛關大刀
身法矯捷各個帥

二零一八年九月十六日



陽剛

生氣に満ち、活力に溢れる壮士あり
飛び上がったり、跳ねたり、回転し、大コンテストに参加する
まるで趙雲、岳飛、関羽のように
身のこなしは逞しく敏捷であり、それぞれが将になれる

豊羽

不見卧龍有奇事
潜在山中豊羽翹
邪魔亂鬼自得意
一朝騰起蔽天日



二零一八年九月二十二日

羽を豊かにする

臥龍は見えないのに、不思議な出来事がある

山中に潜み、羽を豊かにする

邪魔や乱鬼は、自ら得意気になるが

一旦、臥龍が飛び上がれば、空を覆えるのだ

月再懸

八月十五共團圓
幾家人缺幾家全
大法弟子遭迫害
法正人間月再懸

二零一八年中秋夜



月は再び空に懸かる

八月十五日は、家族団欒の日
全員が揃わない家族もある
大法弟子は、迫害されており
法が人間界を正す時、月は再び空に懸かる

億萬千

八月十五雲滿天
人世渾渾夢如煙
生死關頭人未醒
大劫過後時境遷



二零一八年中秋夜

億万千

八月十五日、天は雲で満ち
人の世は渾沌とし、夢や煙の如く
生と死の瀬戸際の時に、人々は未だ醒めていない
大劫が過ぎた後、時と状況も変わる

紅劫

漫漫長史五千年
情繫華夏苦與甜
長江兩岸黃河水
道盡風韻不改顏

紅魔狂飆亂當前
摧毀傳統辱聖賢
一代榮辱千古怨
斬妖去紅踏金蓮



二零一八年十一月八日

紅劫

漫々と長い歴史、五千年
深い情で中華と繋がるのは、かつて苦も楽もあったため
長江の兩岸、黄河の水域
壮麗な山河、その美しさは変わらず

今は紅魔が、気が狂ったように混乱させ
伝統文化を打ち壊し、聖賢を冒瀆する
一代の榮辱、千古の怨恨
紅魔を斬り去り、金の蓮に乗って行く

歸

天無道地無徳蒼宇危
滿天神佛束手望絶淚
大穹内傳驚雷救眾生
法輪聖王出世向下飛
造三界正天法救洪微
天地眾生罪業一身背
從開天體法正乾坤新
得大法塑金體往家歸



二零一八年十一月八日

帰

天に道無く、地に徳無く、蒼宇は危うく
満天の神佛はなすすべがなく、絶望の涙を流す
大穹中に雷鳴が轟くかのように、大法は伝わり、衆生を救う
法輪聖王が出世して、下へ向かって飛んで来る
三界を造り、天法を正し、マクロからミクロに至るまで救い
天地のすべての衆生の罪業を、一身に背負う
再び天体を開創し、法で乾坤を正し、新しくする
大法を得て、金の体に造り直され、家へと帰る

都是戲

仙姿舞韻下天堂
管弦笙歌樂悠揚
旋舞婀娜神佛顯
殊聖美景醉人腸

五千文明眾神傳
群英再現為渡航
輪迴輾轉都是戲
為了今朝生生忙



二零一九年

すべては劇

仙女の舞う姿は美しく、天堂から下りてきたよう
管弦にも、笛にも、歌楽にも抑揚がある
回転する舞いは非常にしなやかで、神佛が顕れ
素晴らしい場面が、人々を陶醉させる

五千年の文明は、衆神に伝えられ
歴史の英雄たちが再び現れたのは、渡し船に乗るためなのだ
輪廻転生は、すべて劇であり
今朝のために、一生一生は忙しい

譜新章

大幕開起見天堂
一聲鑼鳴萬道光
古風仙韻景色美
神舞帶人入仙邦
天音聲聲喚人醒
人間台上見滄桑
台裏台外都是戲
救度眾生譜新章



二零一九年

新しい章を奏でる

大幕が開かれると、天堂が見え
銅鑼が鳴るとともに、光がきらきらと輝く
古風で仙境の趣に溢れ、景色は美しく
神の舞いは、人々を仙境へと連れていく

天音が一回一回、人々を呼び醒まし
人間は舞台の上から、世の移り変わりを見る
舞台の中も外も、みな劇であり
衆生を救い済度し、新しい章を奏でる

脱塵

神韻古音是運神
仙樂洗心舞淨人
消疾解憂一身輕
心升感恩見淚痕

飛天旋舞人心轉
歌樂喚醒本性純
助師救人功無量
度人度己漸脱塵



俗世から脱け出す

神韻の古き音は、神通を發揮するためであり

仙樂は心を洗い、舞いは人を浄化する
病を消し、憂いを解き、身体を軽くさせ
心の底から感謝し、感恩の涙に溢れる

飛天のような旋舞が、人の心を変え
歌と音楽で、純粹な本性を呼び醒ます
師が人を救うことを手伝い、功德無量であり
人も己も濟度し、段々と俗世から脱け出す

天門開 轉法輪

仙子神姿下天門
管弦妙音入心魂
高歌喚醒千古願
恍惚台上顯佛神

身心聖潔不染塵
勝景醉痴迷中人
輪迴轉轉原是夢
天門開處轉法輪



二零一九年

天門を開き、法輪を回す

仙女たちは神の姿で、天門を下り
管弦の素晴らしい音は、心に深い感動を与える
高らかな歌が、千年の願いを呼び醒まし
舞台上、神佛が顕れたかのようなのである

身心は聖潔で、塵に染らず
美しさは、人々を陶醉させる
輪廻転生は本来、夢であり
天門を開くところ、法輪を回す

讚神韻演員

婷婷舞麗韻如仙
旋動跳翻姿翩躚
當年初學苦不堪
腿硬背彎圓場顛

功夫不負心志堅
勤練心研不記天
忽覺身輕慧竅開
鳳展雙翼天地間



神韻の出演者を讚える

しなやかに舞う女性の美しさは趣があり、仙女の如く
旋回し、跳躍し、翻転する姿はひらひらと軽やか
初学の当時、耐えられないほどの苦しみを嘗めた
足は硬く、背は真っ直ぐにならず、あちらこちらで練習をした

努力は、堅い志がある人を裏切らず
時間を忘れるほど、心を使って、勤めて練習する
ある日突然、身が軽くなることを覚え、コツを悟る
現在、鳳凰が翼を広げるように、世界で活躍している

舞千秋

仙姿悠悠風吹柳
飛蝶飄飄台上走
恍恍惚惚入其境
此情此景似曾有

光華萬千韻中扭
笑顏姝迷醉如酒
天上地下舞千秋
此秀原在重霄九



二零一九年一月

長い年月を舞う

悠々な仙女の姿は、風に吹かれる柳のよう
蝶がひらひらと飛ぶように、軽やかに舞台の上で舞う

恍惚とその境地に入り

この情景は、どこかで経験したようである

輝かしい中で、リズムに合わせて腰を振り
美女の笑顔はあまりにも魅了的で、人々を心酔させる

天上でも、地上でも、千年を舞っていた

この舞台は、元々天上のものであった

神韻兒女

身姿長秀如翠柳
含笑舞韻天上有
神韻倩妹似聖蓮
助師救人神路走

英俊飛舞下重九
矯健翻轉玄中扭
誰是豪傑誰風流
舞林又出強中手



二零一九年一月

神韻の立派な青年たち

背は高く美しく、柳の如く
微笑みながら舞う姿の趣は、天上にあり
神韻の美しい女の子は、聖蓮のよう
師が人を救うのを手伝い、神の道を歩んでいる

颯爽とした男前が飛び舞い、天から下り
素晴らしい身のこなしで翻り、回転し、速さに目が眩む

誰が豪傑、誰が風流か

舞踊界で、また立派な人物が現れた

傳古風

百花爭豔展古風
半神文化有傳燈
千姿百媚中華韻
舞動長肢欲飛升

仙樂佳音傳美聲
色彩亮麗百豔爭
神傳華夏五千載
喚回傳統在此生



二零一九年二月十六日

古風を伝える

百花が咲き競い、古風が目前に展開され

半神文化が伝えられている

千姿万態、中華の趣

長い脚で舞い動き、飛昇しているかのよう

仙樂の佳音に伴って、美しい歌声が伝わり

色彩は華やかで、百花が咲き競う

神から中国に伝えて、五千年

今生こそ、伝統を呼び戻す